

2021年10月5日
MM Capital Partners 株式会社

ラトビアガスインフラ事業案件が「The prestigious sustainability gold category」
および「Latvian Corporate Governance Award 2021」を受賞

MM Capital Partners 株式会社 (以下、「MM Capital Partners」) が管理・運営する MM キャピタル・インフラストラクチャー・ファンド 1 号は、ラトビアにおいて天然ガス貯蔵・輸送事業の運営を行う JSC Conexus Baltic Grid (以下、「Conexus 社」) に 2020 年 4 月より出資参画しております。

2021 年 6 月に Conexus 社は、ラトビア国内の Institute for Corporate Sustainability and Responsibility⁽¹⁾ が選定する、サステナビリティ分野における Gold Category を受賞しております。Conexus 社によるサステナビリティレポートの発行など、長期的な持続可能性を強化するための取り組みが評価され、本受賞に至りました。

また、同年 9 月に Baltic Institute of Corporate Governance⁽²⁾ が主催する Latvian Corporate Governance Award 2021 において、“The most successful shareholder involvement in digital format” を受賞致しました。新型コロナウイルス感染拡大の状況下、Conexus 社はデジタルツールを有効活用し、現地訪問が難しい株主とも円滑なコミュニケーションを実現したことが、コーポレートガバナンスの観点において高く評価され、受賞に至ったものです。

MM Capital Partners は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを進める Conexus 社を積極的に支援していきます。

【本案件概要】

所在地	ラトビア共和国リガ
案件概要	1,188km のガス輸送パイプライン、ロシアと相互接続を行う越境ガス計測設備、天然ガスを配送システムへ運ぶ 40 のガス減圧設備を保有。ラトビア及び隣国のロシア、エストニア、リトアニアへ独占的にガス供給サービスを行っている。
開業	Transmission System : (最も古い部分で) 1966 年操業開始 Storage System : 1968 年操業開始

*1 : 2011年にラトビア企業によるCSR活動を推進し、地域社会の持続可能な発展を強化することを目的に設立された民間の非営利機関

*2 : 欧州のコーポレートガバナンス推奨団体であるThe European Confederation of Directors Associationsのメンバーとして、バルト地域で活動する非営利機関

関連プレスリリース

(参考) 2021年9月10日 Conexus 社プレスリリース

Conexus received Corporate Governance award

<https://www.conexus.lv/aktualitates-eng-575/conexus-sanem-balvu-sekmigaka-akcionaru-iesaiste-digitala-formata>

(参考) 2020年4月2日リリース

『MM キャピタル・インフラストラクチャー・ファンド 1 号』による AS Conexus Baltic Grid 社株式取得について

https://www.mmcp.co.jp/pdf/newsrelease_20200402.pdf